

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム いこいの家

## 目標達成計画

作成日: 令和 2年 9月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	25	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	認知症の進行により軽度の方との交流や会話が成り立たなくなっている。それぞれの尊厳を守りながら、スタッフの声掛け、利用者同士の会話の間に入る際の対応方法の工夫し、個々が食事が楽しみに感じられるよう支援する。	食事前中後の声かけを職員同士により話し合い、個々に合う声かけはどういった声かけなのかを検討する。	6ヶ月
				個々の利用者が食事を楽しみにできるようにするためにも、職員の介助が必要な方や声かけが頻りに必要な方の座席の工夫をする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。